

京都府立山城高等学校（全日制 普通科、文理総合科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

文理総合科・普通科を設置する高校として、論理的思考力・言語運用能力・情報活用能力を高め、充実した学校行事や国際交流に取り組むとともに質の高い文武両道を目指すことで、グローバル社会でリーダーとして活躍する知・徳・体のバランスのとれた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

授業、学校行事、部活動、国際交流等のあらゆる教育活動を通じて、

- ・グローバル社会でリーダーとして活躍する知・徳・体のバランスの取れた人材を育成します。
- ・豊かな感性を育みつつ他者と協働することを学び、お互いを思いやり尊重し、認め合う心を育てます。
- ・異文化を理解し、尊重する態度を身につけることで、グローバル化が一層進む社会に対応する力を養います。
- ・「質の高い文武両道」を実践し、自らを鍛え、友情を育み、未来を切り開いていく力を伸ばします。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・学年制を基本とした単位制により、確かな学力を着実に身につけるとともに、各自の目標に応じた自由履修科目を履修することで、各分野の学びをさらに深めます。
- ・普通科、文理総合科それぞれの基本コンセプトに基づいた教育課程を編成し、生徒のより高い進路希望を実現します。
- ・大学との連携や研修旅行の取組等を通じて、探究活動を充実させ、自ら課題を発見し、解決する学習を実践します。
- ・グローバルリーダーとしての資質を養うため、国際交流や異文化理解に係る取組を推進します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

（普通科・文理総合科共通）

- ・将来を見据え、本校入学後も明確な目標を持ち、その実現のために学び続ける意欲と能力のある生徒
- ・中学校3年間を通じて、学習や部活動等に積極的かつ継続的に取り組み、本校入学後も様々な困難を乗り越え、「質の高い文武両道」を実現しようとする強い意志を持つ生徒
- ・他者と相互理解を図りながら、積極的に協働することで、自身の成長につなげるとともによりよい集団作りに貢献する意欲のある生徒

（文理総合科）

- ・文理総合科の教育内容に対して高い関心を持ち、積極的に学習に取り組み、かつ文理総合科の様々な活動に主体的に参加する強い意欲のある生徒